

清泉大学大学院 看護学研究科 看護学専攻

〈 修士課程 〉

◎ 修士論文コース

◎ 特定課題研究コース

- ・ 院内教育リーダー養成課程
- ・ 保健師養成課程

2027

学生募集要項

目 次

教育研究上の目的	1	Ⅵ. 合否発表	12
ディプロマ・ポリシー	1	Ⅶ. 入学手続き	13
カリキュラム・ポリシー	1	Ⅷ. 学生納付金	13
アドミッション・ポリシー	1	Ⅸ. 特典・奨学金	14
Ⅰ. 研究科・専攻、修業年限、学位、募集人員	2	X. 入学試験における成績開示について	15
Ⅱ. 入学試験	2	XI. 個人情報の取扱いについて	15
Ⅲ. 出願手順および出願資格	5	XII. 試験場案内・お問い合わせ先	15
Ⅳ. 出願手続	8	◆ 教育課程表	16
Ⅴ. 試験日当日	12	◆ 指導教員一覧	19

教育研究上の目的

看護学研究科は、本大学院の目的、使命を果たすために、建学の精神である「キリスト教(カトリック)ヒューマニズム」に基づき、看護学分野を研究対象とする中心的な学問分野として、看護学分野に関する深い学識の涵養を図り、幅広い医療関連分野において指導的立場で活躍できる人材の養成を目指して、看護学分野に関する高度な専門的知識や能力及び応用する能力を培うとともに、問題や課題の解決に向けた柔軟な思考力と深い洞察力を養うための体系的かつ組織的な教育活動を行うことを目的とする。

学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

看護学研究科看護学専攻修士課程では、学位を授与するに当たり修得しておくべき能力を含めた学位授与の方針を次のとおり定める。

- 1) 看護活動の基盤となる関連領域に関する幅広い知識及びより良い看護活動を実践するための理論的知識や実践的能力を身に付けている。
- 2) 様々な健康状態や多様な場で看護を必要とする人々への看護に対し、俯瞰的検討ができ、質の高い看護ケアが実践できる応用能力を身に付けている。
- 3) 看護実践における諸課題に対し、研究的手法を用いて科学的に解明し、その成果を看護実践の改善に活かすことができる能力を身に付けている。

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

看護学研究科看護学専攻修士課程における教育課程編成・実施の方針については、養成する人材及び学位授与の方針との一体性と整合性を踏まえたうえで、以下の通り、定めることとしている。

① 教育課程編成の方針

- 1) 生命や医療の倫理及び健康や健康づくりに関する知識を深め、総合的な看護活動に必要な理論的知識や実践的能力を高めるための科目を配置する。
- 2) 看護実践の基本となる専門的な知識を深め、発達の段階や多様な場の特性に応じた看護実践に必要な応用能力を修得するための科目を配置する。

- 3) 看護職者としての専門的な知識と技術の向上や開発を図り、高度な看護実践を展開するために必要となる研究的手法を修得するための科目を配置する。

② 教育課程実施の方針

- 1) 知識の理解を目的とする教育内容は講義形式、知識の検証を目的とする教育内容は演習形式、理論的な知識や技能を実務に応用する能力の修得を目的とする教育内容は実習形式と実践形式を交えた授業形態を採ることとする。
- 2) 研究指導は、複数の研究指導教員による研究指導体制の下、個別による研究指導を行うこととし、特に、研究計画の策定指導においては、多様な入学者が自ら研究計画を立て、主体的に研究活動を実践できるよう組織的な体制による指導を行う。
- 3) 認知的、倫理的、社会的能力、教養、知識、経験を含めた汎用的能力の育成を図ることから、体験学習や調査学習等に加え、教員や院生同士のディスカッションやディベート等をはじめとする教授・学習法を取り入れる。
- 4) 単位制度の実質化を図る観点から、特定の学期における偏りのある履修登録を避けるとともに、大学院生が学習目標に沿った適切な授業科目の履修が可能となるように、養成する具体的な人材像に対応した典型的な履修モデルを提示する。
- 5) 修了時における質を確保する観点から、予め大学院生に対して各授業科目における学習目標やその目標を達成するための授業の方法、計画等を明示したうえで、成績評価基準や卒業認定基準を示し、これに基づく厳格な評価を行う。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

看護学研究科看護学専攻修士課程では、養成する人材の目的及び教育課程編成・実施の方針を踏まえて、次の通り、入学者受入れの方針を設定する。

- 1) 看護学分野に対する強い興味と関心並びに学習意欲を有している。
- 2) 看護学分野の基礎的な知識及び基本的な技術と態度を有している。
- 3) 物事を多面的かつ論理的に考察し、適切に判断することができる。
- 4) 自分の考えを的確に表現し、相手に確実に伝達することができる。

I. 研究科・専攻、修業年限、学位、募集人員

研究科・専攻名	課程	修業年限	学位	募集人員
看護学研究科 看護学専攻	修士課程	2年	修士 (看護学)	8名 (男女)

II. 入学試験

1. 日程

◆ 修士論文コース

入試区分		出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	併願
推薦入試	A日程	2026年8月17日(月)～8月31日(月)	9月6日(日)	9月9日(水)	9月25日(金)	×
	B日程	2027年1月12日(火)～2月1日(月)	2月6日(土)	2月12日(金)	2月24日(水)	×
一般入試	A日程	2026年8月17日(月)～8月31日(月)	9月6日(日)	9月9日(水)	9月25日(金)	○
	B日程	2027年1月12日(火)～2月1日(月)	2月6日(土)	2月12日(金)	2月24日(水)	○

◆ 特定課題研究コース 院内教育リーダー養成課程

入試区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	併願
一般入試	2027年1月12日(火)～2月1日(月)	2月6日(土)	2月12日(金)	2月24日(水)	○

◆ 特定課題研究コース 保健師養成課程

入試区分		出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日	併願
特別 推薦入試	在学生	2026年7月27日(月)～7月31日(金)	8月8日(土)	8月17日(月)	8月31日(月)	×
	卒業生					
推薦入試	A日程	2026年8月17日(月)～8月31日(月)	9月6日(日)	9月9日(水)	9月25日(金)	×
	B日程	2027年1月12日(火)～2月1日(月)	2月6日(土)	2月12日(金)	2月24日(水)	×
一般入試	A日程	2026年8月17日(月)～8月31日(月)	9月6日(日)	9月9日(水)	9月25日(金)	○
	B日程	2027年1月12日(火)～2月1日(月)	2月6日(土)	2月12日(金)	2月24日(水)	○

※推薦入試・特別推薦入試へ出願する受験生については、5P/1.出願資格/(3)(4)を必ず確認してください。

※入学手続締切日までに入学金の納入がなかった方は、入学意思がないものと判断します。

※「専願」とは、本学研究科を第一希望とし、合格した場合必ず入学することです。

※特定課題研究コース(保健師養成課程)の推薦入試B日程と一般入試B日程については、実施しない場合があります。

実施の有無については、2026年10月30日(金)までに本学ホームページにて発表いたします。

2. 試験会場

清泉大学 長野駅東口キャンパス

〒380-0921 長野市大字栗田2277

TEL : 026-219-1650

3. 試験科目・選考方法

◆ 出願書類および試験科目の結果を総合的に判断します

コース(課程)	入試区分	試験科目	配点	摘要
修士論文コース	推薦入試	① 小論文 (90分) ② 個人面接	100 100 計200	医療機関等の所属長、または在学する大学等の学長または学部長、学校長等から推薦された方が出願可能
	一般入試	① 筆記試験 専門分野〈看護学〉(60分) 英語 (60分) ② 個人面接	100 100 100 計300	英和辞書のみ持込可 (ただし、電子辞書は持込不可)
特定課題研究コース (院内教育リーダー養成課程)	一般入試	① 小論文 (90分) ② 個人面接	100 100 計200	
特定課題研究コース (保健師養成課程)	特別 推薦入試	① 小論文 (60分) ② 個人面接	100 100 計200	対象は本学看護学部在学生または卒業生
	推薦入試	① 小論文 (60分) ② 個人面接	100 100 計200	医療機関等の所属長、または在学する大学等の学長または学部長、学校長等から推薦された方が出願可能
	一般入試	① 小論文 (60分) ② 筆記試験 英語 (60分) ③ 個人面接	100 100 100 計300	英和辞書のみ持込可 (ただし、電子辞書は持込不可)

4. 試験時間

	修士論文コース	特定課題研究コース (院内教育リーダー養成課程)
	〈推薦入試〉	〈一般入試〉
時間	試験内容	
8:40 ～ 9:10	受付、試験室入室	
9:10 ～ 9:20	受験上の注意伝達	
9:20 ～ 10:50	小論文	
11:10 ～	個人面接	

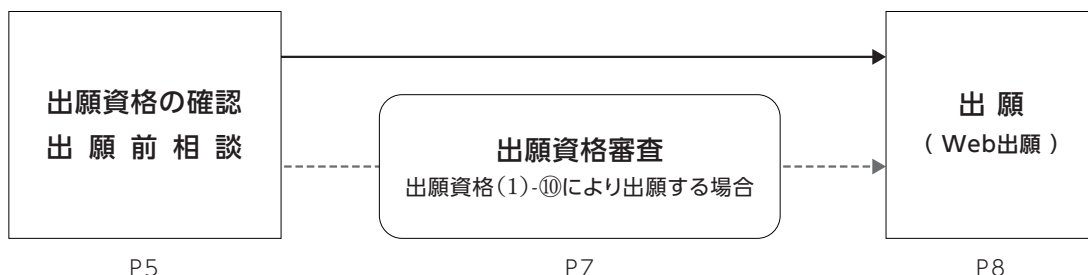
	修士論文コース	特定課題研究コース (保健師養成課程)
	〈一般入試〉	
時間	試験内容	
8:40 ～ 9:10	受付、試験室入室	
9:10 ～ 9:20	受験上の注意伝達	
9:20 ～ 10:20	専門分野〈看護学〉	小論文
10:40 ～ 11:40	筆記試験（英語）	
11:40 ～ 12:40	昼食	
12:40 ～	個人面接	

	特定課題研究コース (保健師養成課程)	
	〈特別推薦入試・推薦入試〉	
時間	試験内容	
8:40 ～ 9:10	受付、試験室入室	
9:10 ～ 9:20	受験上の注意伝達	
9:20 ～ 10:20	小論文	
10:40 ～	個人面接	

※交通機関の乱れや災害等が発生した場合は、開始時刻を繰り下げることがあります。

Ⅲ. 出願手順および出願資格

出願手順



1. 出願資格

(1) 次の各号のいずれかに該当する方とします。

- ① 学校教育法に規定する大学(短期大学を除く)を卒業した方、あるいは2027年3月31日までに卒業見込みの方。
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方、あるいは2027年3月31日までに授与される見込みの方。
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方、あるいは2027年3月31日までに修了見込みの方。
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方、あるいは2027年3月31日までに修了見込みの方。
- ⑤ 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定の外国大学日本校)で当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方、あるいは2027年3月31日までに修了見込みの方。
- ⑥ 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された方、あるいは2027年3月31日までに修了見込みの方。
- ⑦ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方、あるいは2027年3月31日までに修了見込みの方。 ※専修学校における専門課程を修了した者で「高度専門士」の称号を付与された者を指します。
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号参照)。
- ⑨ 学校教育法第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した方で、本研究科において、教育を受けるにふさわしい学力があると認められた方。
- ⑩ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した方と同等以上の学力があると学長が認めた方で、入学年度の4月1日現在において満22歳以上の方。

(2) 看護学研究科看護学専攻においては、原則として看護師資格を有する方。

(特定課題研究コース 保健師養成課程一般入試においては看護師資格を有する方、または看護師資格取得見込みの方。)

(3) 推薦入試へ出願する方。

＜修士論文コース＞

推薦入試A、B日程については、上記[出願資格]のいずれかの項目に該当する方で、かつ次の項目に該当する方。

医療機関等の所属長、または在学する大学等の学長あるいは学部長、学校長等から推薦された方が出願可能

1) 本学研究科を第一希望とし、合格した場合必ず入学する方

2) 学業成績が優秀な方または勤務状況が優秀な方

- 成績証明書や推薦書、志望理由書から、優秀であることを総合的に評価します。

＜特定課題研究コース(保健師養成課程)＞

推薦入試A、B日程については、上記[出願資格]のいずれかの項目に該当する方で、かつ次の項目に該当する方。

医療機関等の所属長、または在学する大学等の学長あるいは学部長、学校長等から推薦された方が出願可能

1) 本学研究科を第一希望とし、合格した場合必ず入学する方

2) 学業成績が優秀な方または勤務状況が優秀な方

- 成績証明書や推薦書、志望理由書から、優秀であることを総合的に評価します。

- 次の2点を参考基準とする。

基準1: 累計GPA2.5以上。

基準2: 出願時点での全ての実習科目の成績評価に「可(C)」がない、かつ「良(B)」が2つ以下である事。

- 提出書類「推薦書」

(4) 特別推薦入試へ出願する方。

＜在校生＞

特定課題研究コース保健師養成課程特別推薦入試(在学生)については、2027年3月に本学看護学部を卒業見込みの方で、看護師国家試験受験資格を有し、かつ次の条件を満たし、学部長から推薦された方が出願可能。

- 1) 本学研究科を第一希望とし、合格した場合必ず入学する方。
- 2) 本学看護学部の学業成績が優秀な方。
 - 成績優秀であること。GPA、志望理由書から、成績が優秀であることを総合的に評価します。
 - 次の2点を参考基準とする。
 - 基準1: 累計GPA2.5以上。
 - 基準2: 出願時点で全ての実習科目の成績評価に「可(C)」がない、かつ「良(B)」が2つ以下である事。

＜卒業生＞

特定課題研究コース保健師養成課程特別推薦入試(卒業生)については、本学看護学部を卒業し、看護師、助産師いずれかの免許を必要とする看護職として実務経験を有し、かつ次の条件を満たす方が出願可能。

- 1) 本学研究科を第一希望とし、合格した場合必ず入学する方。
 - 2) 本学看護学部の学業成績が優秀な方。
 - 成績優秀であること。GPA、志望理由書から、成績が優秀であることを総合的に評価します。
 - 次の2点を参考基準とする。
 - 基準1: 累計GPA2.5以上。
 - 基準2: 出願時点で全ての実習科目の成績評価に「可(C)」がない、かつ「良(B)」が2つ以下である事。
- 提出書類「看護職経験の説明書(自己推薦書)」

2. 出願前相談

本研究科に出願するにあたり、出願前または出願資格審査前に大学院の担当教員に必ずご相談ください。

出願前相談は、本学ホームページの大学院ページ「個別相談・出願前相談受付」よりお申し込みください。

<https://u-seisen.ac.jp/department/master/nursing/>



3. 出願資格審査（対象者：出願資格(1)-⑩により出願する方）

出願資格⑩による出願を希望する方は、事前に本大学院の「出願資格審査」を受けることが必要です。審査で出願資格を有していると認定された場合、出願資格⑩による出願ができます。この「出願資格審査」の審査基準は、以下のとおりです。

＜修士論文コース 及び 特定課題研究コース院内教育リーダー養成課程の場合＞

短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業(修了)者で、看護師、保健師、助産師のいずれかの資格を有しており、かつ次のどちらかに該当する方。

- ① 看護師、保健師、助産師のいずれかの資格取得後、資格者としての実務経験が5年以上ある方。
- ② 厚生労働省、看護協会、都道府県などの公的機関またはそれに準ずる機関における6ヶ月以上の看護継続教育課程を修了している方。

＜特定課題研究コース 保健師養成課程の場合＞

短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業(修了)者で、看護師の資格を有しており、看護職としての実務経験が1年以上ある方。

◆ 出願資格審査申請書類

書類名	摘 要
出願資格審査申請書 ※1	本学所定の用紙
卒業(修了)証明書	免許資格取得に係る出身学校による証明を提出してください。
免許証(状)の写し(コピー)	看護師、保健師、助産師の資格のうち、取得している全ての免許証(状)の写し(コピー)を提出してください。
在職期間証明書 (①該当で申請する方)	1施設(機関)で在籍期間が基準(5年以上)に満たない場合、複数の施設(機関)から証明を受け、基準を満たすことが証明できる枚数を提出してください。
その他の証明書 (②該当で申請する方)	研修、継続教育の各実施機関が発行する証明書であって基準(6ヶ月以上)を満たすことが証明できるものを提出してください。
審査結果通知用封筒 (長形3号(横120mm×縦235mm))	審査結果通知先の住所、氏名、郵便番号を明記し110円分の切手を貼付してください。

- 【注意】 ●出願者の氏名と証明書の表記が異なる場合は、本人であることを証明する書類(戸籍個人事項証明書)を提出してください。
- ※1の本学所定の用紙は、本学ホームページ内「清泉ナビ」⇒「入試情報」⇒「出願書類一覧」からダウンロードしてご使用ください。

◆ 出願資格審査申請期間（推薦入試・一般入試）

A日程：2026年7月27日(月)～7月31日(金)

B日程：2027年1月4日(月)～1月8日(金)

◆ 出願資格審査申請方法

- ① 出願資格審査申請期間締切日必着(締切日の消印有効ではありません)
- ② 出願資格審査申請書類一式を『大学院出願資格審査申請書類在中』を記載した、市販の角形2号(横240mm×縦332mm)の封筒に入れ、必ず郵便局より「簡易書留速達」にて郵送してください。
- ③ 原則として郵送ですが、直接持参する場合は下記窓口に提出してください。

◆ 出願資格審査申請先 清泉大学 長野駅東口キャンパス事務部

◆ 出願資格審査結果の通知

審査結果は、郵送で本人宛に通知します。なお、出願資格が認定された場合の有効期間は、当該年度のみです。

出願資格審査については、清泉大学長野駅東口キャンパス事務部(電話026-219-1650)までお問い合わせください。

4. 出願書類（A4片面印刷）

4. 出願書類（A4片面印刷）				修士論文コース		特定課題研究コース			
						院内教育 養成課程		保健師養成課程	
	様式入手先	出願書類	出願上の注意	推薦	一般	一般	推薦	一般	特別 推薦
1	Web出願システム	入学志願票・写真票	本学所定の用紙をWeb出願サイトより印刷	○	○	○	○	○	○
2	ご本人	写真データ	顔写真データは「Web出願システム」で出願入力の際にアップロードしていただきます。	○	○	○	○	○	○
3	本学ホームページ	履歴書	様式に合わせて記入してください。 ※出願資格審査を受けて出願する方は不要。	○	○	○	○	○	○
4	本学ホームページ	研究計画書	様式に合わせて記入してください。	○	○				
5	本学ホームページ	志望理由書	様式に合わせて記入してください。			○	○	○	○ 卒業生 のみ
6	本学ホームページ	推薦書	勤務先または所属大学にて記入していただきます。	○			○		
7	本学ホームページ	看護職経験の説明書 (自己推薦書)	様式に合わせて記入してください。						○ 卒業生 のみ
8	出身学校	成績証明書	最終学校が作成したもの（2026年4月1日以降に発行されたもの） ※最終学歴校以外に、看護に関連する学校を卒業している場合は その成績証明書も提出すること。	○	○	○	○	○	○
9	出身学校	卒業（見込）証明書	最終学校が作成したもの（2026年4月1日以降に発行されたもの） ※最終学歴校以外に、看護に関連する学校を卒業している場合は その卒業証明書も提出すること。 ※出願資格審査を受けて出願する方は不要。	○	○	○	○	○	○
10	ご本人	免許証の写し（コピー）	保健師・助産師・看護師免許証があればその写し（コピー） ※免許取得見込み者は、取得後写しを提出。 ※出願資格審査を受けて出願する方は不要。	○	○	○	○	○	○ 卒業生 のみ
11	本学ホームページ	就学承諾書	勤務先が就学承認する書類。 ※在職中の方のみ。	☆	☆	☆			
12	本学ホームページ	入学金減免特典申請書 （本人用）〔半額〕	特典①（P14）に該当する方のみ。	☆	☆	☆	☆	☆	
13	本学ホームページ	入学金減免特典申請書 （親族用）〔半額〕	特典②③（P14）に該当する方のみ。	☆	☆	☆	☆	☆	

- 【 注意 】 ● ☆は該当する方のみ[※]の提出をなります。
- 出願者の氏名と証明書の表記が異なる場合は、本人であることを証明する書類（戸籍個人事項証明書）を提出してください。
※出願資格審査を受けて出願する方は不要。
 - 様式入手先の〔 Web出願システム 〕〔 本学ホームページ 〕の出願書類は本学所定の用紙となります。
〔 Web出願システム 〕 → 清泉ナビのWeb出願システムより手続きした後に出力してください。
〔 本学ホームページ 〕 → 清泉ナビの入試情報からダウンロードしてご使用ください。

5. 入学検定料 ／ 30,000円 （ 推薦入試、一般入試、特別推薦入試 ）

Ⅳ. 出願手続

Web出願システムで出願手続を行ってください。

Web出願システムは志願者がインターネットに接続できる端末（パソコン、スマートフォン、タブレット）を利用して、ご自宅や外出先からでも本学のWeb出願サイトから出願の申し込み・入学検定料の決済を行うことができるシステムです。

1. Web出願利用可能期間

Web出願サイトは 2026年7月27日(月) からご利用できます。Web出願サイトの試験(入試)の選択は、当該試験(入試)の出願期間のみ表示されます。出願期間以外には表示されません。

2. Web出願サイト利用前の準備

Web出願サイトはインターネットに接続して処理するため、インターネットに接続できる以下の端末やプリンターをご用意いただく必要があります。

- 接続に利用可能端末 パソコン／スマートフォン／タブレット
- 推奨ブラウザ Google Chrome 最新版、Microsoft Edge 最新版、Mozilla Firefox 最新版、Safari 最新版
- 顔写真 あらかじめ専門店またはデジタルカメラ・スマートフォンにて撮影した顔写真のデータをご用意ください。
〈顔写真データ(出願時にアップロード)についての条件〉
 - ・出願前3カ月以内に撮影したもの
 - ・正面、上半身、無帽で背景がないもの
 - ・アップロードファイルはjpg/jpeg/png形式で画像サイズは20KB以上、3MB以下にしてください。※写真は入学後の学生証写真として使用します。
※写真の切り抜き、画質の悪いものは不可。

3. Web出願サイトの手順

① 本学ホームページにアクセス

本学のホームページ(<https://u-seisen.ac.jp>)にアクセス

インターネットに接続できる端末(パソコン、スマートフォン、タブレット)から本学のホームページにアクセスします。

② 〈Web出願〉をクリック

「清泉ナビ」トップページから〈Web出願〉をクリックすると、Web出願説明ページが表示されます。

※スマートフォン、タブレットをご利用の方は、右側のQRコードから直接本学のWeb出願ページにアクセスできます。



③ 〈出願〉をクリック

Web出願説明ページから〈出願〉をクリックすると、Web出願サイトが表示されます。※システム会社の学外サイト

↓
〔初めてご利用される方〕

④ 〈初めての方はこちら〉をクリック

初めて利用される方は、利用規約に同意の上、〈初めての方はこちら〉をクリックします。

※既に志願者基本情報の登録をされた方は、手順⑥へ。

⑤ 志願者基本情報を登録

必要事項を入力し、志願者の基本情報を登録します。

※ご登録されたメールアドレスは、Web出願サイトへのログオンや各申し込み完了後の連絡先メールアドレスになります。

※迷惑メール対策されている場合は、アドレス「[contact.mescius.com][@sbpayment.jp」からの受信許可設定をお願いいたします。

↓
〔2回目以降ご利用される方〕

⑥ Web出願サイトにログイン

手順⑤志願者基本情報の登録が完了すると、登録されたメールアドレスに本登録用のリンクをつけたメールが送信されるので、リンクをクリックし、本登録を完了させてからWeb出願サイトにログインします。ログインでは、手順⑤で登録したメールアドレスとパスワードを入力します。

⑦ 試験の申込み

試験(入試)の選択は、当該試験(入試)の出願期間のみ表示されます。出願期間以外は表示されません。

⑦-① 試験選択

ホームの〈出願〉ボタンをクリックし、試験一覧より受験したい試験を選択します。

※入試区分を選択すると、関連する試験が表示され、試験の選択がしやすくなります。
※双子など2人以上の志願者を追加する場合や登録した志願者の情報を変更することができます。

〔志願者の追加〕 マイページより追加を行います。

〔志願者情報の変更〕 マイページより編集を行います。

⑦-② 写真のアップロード

あらかじめ専門店またはデジタルカメラ・スマートフォンにて撮影した顔写真のデータをご用意ください。

〈アップロード〉ボタンをクリックし、画面に表示されている「◆写真アップロードの流れ」の手順に従い写真をアップロードしてください。完了したら〈次へ〉のボタンをクリックします。

⑦-③ 志願者情報入力

志願者情報を登録します。

※〈一時保存〉ボタンで入力中の内容を保存することができます。

※氏名などがご使用の端末(パソコン、スマートフォン、タブレット)で入力することができない場合は、簡易字体で入力し、印刷された「入学志願票」の「外字使用」に正しい漢字を記入してください。

⑦-④ 申込確認

「申込確認」画面が表示されるので、内容を確認します。

入力した内容に間違いがないことを確認し、〈上記内容で申込〉ボタンをクリックします。

〈各種印刷〉ボタンをクリックすると、申込み内容の確認書が印刷できます。

⑦-⑤ 支 払

「申込結果」画面の〈お支払い〉ボタンから支払処理を行います。

〈お支払い〉ボタンをクリックして入学検定料を決済します。支払方法は、クレジットカード・コンビニ・ペイジーから選択することができます。

※お支払い期限は、出願締切日の15:00です。時間に余裕をもって、早めに手続きを行ってください。

※入学検定料のほかに、振込事務手数料が必要です。

※入学検定料の決済が完了した後は、登録した内容の変更はできません。

※一旦決済された入学検定料は、返金できません。

【クレジットカード決済について】

クレジットカード番号などの必要な情報を入力して決済処理を行います。オンライン決済により、24時間入学検定料のお支払いに対応しています。また、出願手続きの流れの中で処理することができ、入学検定料のお支払いが即時完了できます。

●ご利用いただけるクレジットカード

VISA / Mastercard / JCB / AMERICAN EXPRESS / Diners Club

【コンビニ決済について】

コンビニ決済を選択した後に、払込票を印刷するか払込伝票番号を控え、選択したコンビニ店のレジでお支払を行います。

※払込票・払込伝票番号の二重取得、入学検定料の二重払いにご注意ください。一番新しい払込票・払込伝票番号をお使いください。

●ご利用いただけるコンビニ

セブン-イレブン/ローソン/ファミリーマート/デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア/ミニストップ/セイコーマート

【ペイジー決済について】

ペイジー対応金融機関ATMでお支払を行います。(ペイジーマークが貼ってあるATMでご利用いただけます。)ただし、金融機関窓口でのお支払いはできません。



⑦-⑥ 完了

⚠ 出願完了ではありません

お支払が完了したら、決済完了メールの確認を行います。

お支払いが完了すると決済完了メールが送信されます。メールを受信した後にWeb出願サイトに再度ログオンし、出願書類・受験票などを印刷します。

※クレジットカード決済の場合、決済完了と同時に受験票の印刷ができます。コンビニやペイジー決済の場合、入金確認までに30分前後かかる場合があるため、決済完了メールを受信してから受験票の印刷を行ってください。

⑧ 出願書類を印刷

※A4片面2枚で印刷

出願申込履歴ページの〈印刷へ〉をクリック

Web出願サイトにて、以下の書類を印刷します。

「入学志願票」、「写真票」、「受験票」、「宛名票」

※ご自宅にプリンターが無い場合は、コンビニエンスストアの印刷機器などを利用して印刷することができます。詳しくはWeb出願サイトの「よくある質問」をご覧ください。

4. 出願書類・出願完了までの流れ

出願書類(8ページ)をご確認の上、必要な書類をご準備ください。

市販の角2封筒に入れて、出願書類一式を簡易書留速達で郵送

出願期間最終日の17:00までに書類必着(厳守)

※消印は有効ではありません。

※出願登録および入学検定料決済が完了しても、提出書類を郵送しなければ出願手続きは完了しません。
日程に余裕を持って、準備・手続を進めてください。

〈入試制度・出願に関するお問い合わせ先〉

清泉大学 長野駅東口キャンパス事務部

〈Web出願サイトに関する操作等のお問い合わせ先〉

メシウス株式会社 Web出願サイト「お問合せ」にて対応いたします。

5. 出願の注意事項

- 出願書類に不備がある場合は、受理することはできません。
- 提出された出願書類および入学検定料は、返還することはできません。
- 出願後は、いかなる理由があっても書類の変更・追加提出は認めません。
- 在職中の方は、勤務先と十分にご相談のうえ出願してください。
- 入学決定後でも提出書類の記載に事実と相違する内容が発見された場合には、入学許可を取り消すことがあります。

6. 入学試験および修学上の特別配慮について

障害や疾病・疾患等により、入学試験および修学上(入学後の大学生活等)で特別な配慮を必要とする方は申請が必要となります。出願前に長野駅東口キャンパス事務部にお電話もしくはメールにてお問い合わせください。

また、出願後に不慮の事故(発症)等により、特別な配慮が必要となった場合もご連絡ください。

V. 試験日当日

1. 受験上の注意

- ① 受験票は試験当日必ず携帯し、入学手続まで保管してください。
- ② 試験当日は、午前9時10分までに受付を済ませてください。(受付時間/8:40~9:10)
- ③ 試験会場では、係員の指示に従ってください。指示に従わない場合は失格とします。
- ④ 不正行為者には退室を命じ、失格とします。
- ⑤ 試験会場および試験室において、他の受験生に迷惑となるような行為を禁止します。
- ⑥ 受験票は机の上に置き、試験監督者が確認できるようにしてください。
- ⑦ 机には、受験票・鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計(時計機能だけのもの)・眼鏡・英語辞書(電子不可、一般入試のみ)を置くことができます。その他の携帯品は、試験室内の所定の場所に置いてください。
- ⑧ アラーム付き時計は、アラームの設定を解除してください。
- ⑨ スマートフォン・携帯電話等はアラームの設定を解除した上で、必ず電源を切り携帯品と同様所定の場所に置いてください。
(試験中にこれら进行操作することは不正行為に該当します)
- ⑩ 面接は、受験者ごとに開始時間が異なりますので、指示に従ってください。
- ⑪ 試験の終了時間は、入試区分等によって異なりますので、昼食・軽食等をご用意ください。
(入試実施中は大学キャンパスから出ることはできません)

2. 遅刻の取扱い

試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。

※交通機関の乱れや災害等が発生した場合は、開始時刻を繰り下げることがあります。

VI. 合否発表

- 合否の結果は、Web出願サイト「合否照会」にて発表(正午予定)します。
- 合否通知(PDFファイル)は、必ずダウンロードし内容を確認してください。
※合格の方には、合格通知に「入学手続のご案内(入学金納入)」の案内が記載されます。
- 印刷が必要な方はPDFファイルをダウンロードし印刷してください。
- 郵送による文書での発表は行いません。また、電話での合否結果のお問い合わせはできません。

VII. 入学手続き

1. 手続き方法

- ① 合格の方の合格通知(Web出願サイト「合否照会」よりPDFファイルをダウンロード)にてご案内します。また、Web出願サイト「ダウンロード」でも確認できます。
- ② 入学金は入学手続き期間内にコンビニ決済、ペイジー決済、クレジットカード決済、銀行振込のいずれかの方法でお支払いください。
※詳細は「入学金のお支払いについて」をご確認ください。
※コンビニ決済、ペイジー決済、クレジットカード決済は、Web出願サイト「入学手続(入学金)」よりお手続きください。
※銀行振込は、各金融機関の窓口でお手続きください。
- ③ 必要書類を本学に提出して入学手続の完了となります。
- ④ **期日までに入学金納入がなかった方は、入学意思がないものと判断します。**

2. 入学辞退

- ① 一般入試で合格された方が対象です。
- ② 入学手続後、辞退する方は、直ちに「入学辞退届」(本学所定)を提出してください。
本学ホームページ内「清泉ナビ」⇒「入試情報」⇒「出願書類一覧」からダウンロードしてご使用ください。
- ③ 提出された入学手続書類および入学金は、一切返還いたしません。

VIII. 学生納付金

年間納付額（在学年数2年間の場合）

		1年目		2年目	合 計
		春学期	秋学期		
修士論文コース	入 学 金	200,000円	—	—	200,000円
	授 業 料	350,000円	350,000円	700,000円	1,400,000円
	施設設備費	120,000円	120,000円	240,000円	480,000円
	合 計	670,000円	470,000円	940,000円	2,080,000円
特定課題研究コース (院内教育リーダー養成課程)	入 学 金	200,000円	—	—	200,000円
	授 業 料	350,000円	350,000円	700,000円	1,400,000円
	施設設備費	120,000円	120,000円	240,000円	480,000円
	実験実習費	—	20,000円	20,000円	40,000円
	合 計	670,000円	490,000円	960,000円	2,120,000円
特定課題研究コース (保健師養成課程)	入 学 金	200,000円	—	—	200,000円
	授 業 料	385,000円	385,000円	770,000円	1,540,000円
	施設設備費	120,000円	120,000円	240,000円	480,000円
	実験実習費	35,000円	35,000円	70,000円	140,000円
	合 計	740,000円	540,000円	1,080,000円	2,360,000円

※ 長期履修制度を利用し3年または4年の長期履修生となる場合の授業料および施設設備費は、合計額を3年または4年で分割した額になります。

入学金は入学手続時に納入し、授業料等の春学期分は4月に、秋学期分は10月に納入していただきます。

IX. 特典・奨学金

1. 特典（入学金半額減免）

次に該当する方は学生納付金のうち入学金が半額(100,000円)になります。 ※特典の併用はできません

① 清泉大学(旧:清泉女学院大学)を卒業した方または卒業見込の方

入学金半額減免	清泉大学(旧:清泉女学院大学)を卒業した方または卒業見込の方を対象とします 【提出書類】 入学金減免特典申請書(本人用) ※特別推薦入試は不要
---------	--

② 姉妹兄弟・親または子が本学卒業生・在学生にいる方

入学金半額減免	【対象校】 清泉大学(旧:清泉女学院大学・清泉女学院短期大学) 清泉大学大学院(旧:清泉女学院大学大学院) 清泉保育女子専門学校(前身校含む) ※祖父母は対象に含みません 【提出書類】 入学金減免特典申請書(親族用)
---------	---

③ 本学に姉妹兄弟・親子で同時入学する方

入学金半額減免	同時入学の場合は、1名を特典の支給対象として入学後に支給します。 【提出書類】 入学金減免特典申請書(親族用)
---------	--

● 申込み方法

入試特典を希望する方は、出願時に上記書類に必要事項を記入のうえ、必ず提出してください。

2. 奨学金

● 給付

奨学金の種類	応募要件等	金額	申込時期	対象人数	対象学年
緊急奨学金	家計事情の急変により、経済的に学業を継続することが困難となった学生	200,000円(年)	随時	若干名	全学年

● 日本学生支援機構奨学金

詳しくは日本学生支援機構のホームページをご確認ください。

X. 入学試験における成績開示について

入学試験の受験者に係る成績は、不合格者に対し受験者本人から請求があった場合に限り開示します。詳細については2027年5月中に本学ホームページでお知らせします。

XI. 個人情報の取扱いについて

入学試験の出願に際して提出された書類に記載されている個人情報については、本学の個人情報を保護する規程により、入試業務の遂行目的以外には使用しません。また、もし入学を辞退された場合、それまでに提出していただいた個人情報に関する書類等はすべて責任をもってこちらで処分します。

XII. 試験場案内・お問い合わせ先

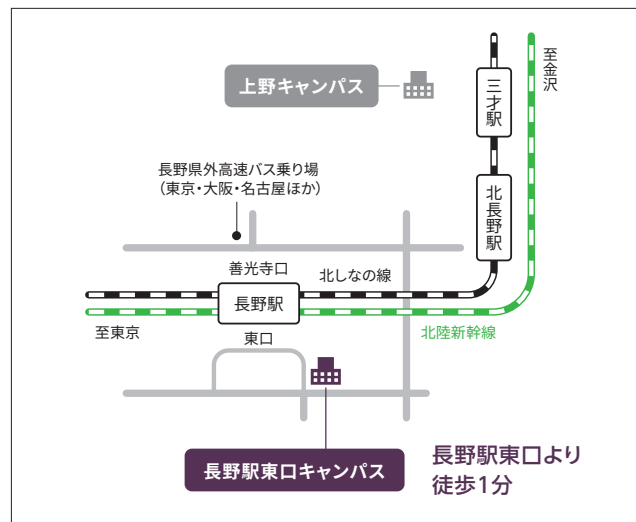
清泉大学

長野駅東口キャンパス事務部

〒380-0921 長野市大字栗田2277

〔TEL〕 026-219-1650

〔E-mail〕 pilar@u-seisen.ac.jp



◆ 教育課程表（大学院看護学研究科）

① 修士論文コース

区分		科目名	配当年次	単位数		授業形態
				必修	選択	
共通教育科目		生命倫理特論	1	1		講義
		健康管理特論	1	2		講義
		看護理論特論	1・2	2		講義
		看護倫理学特論	1・2	2		講義
		コンサルテーション論	1・2		2	講義
		フィジカルアセスメント特論	1・2		2	講義
		家族看護学特論	1		2	講義
		看護管理特論	1・2		2	講義
		看護教育学特論	1・2		2	講義
		データサイエンス	1	1		講義
専門教育科目	発達・ヘルス支援看護学	成人期・老年期看護学特論	1		2	講義
		小児期看護学特論	1		2	講義
		ウィメンズヘルス看護学特論	1		2	講義
		発達・ヘルス支援看護学演習	1		4	演習
	包括ケア看護学	在宅看護学特論	1		2	講義
		精神看護学特論	1		2	講義
		災害看護学特論	1		2	講義
		包括ケア看護学演習	1		4	演習
	看護基盤科学	感染制御学特論	1		2	講義
		スピリチュアルケア特論	1		2	講義
		看護基盤科学演習	1		4	演習
	研究科目	看護研究方法Ⅰ	1	2		講義
看護研究方法Ⅱ		1	2		講義	
看護特別研究		2	12		演習	
修了要件単位数		必修8科目24単位(共通教育科目5科目8単位、研究科目3科目16単位)に加え、専門教育科目2科目6単位(3領域のうち1領域を選択し、当該領域の特論科目1科目2単位及び演習科目1科目4単位)の合計30単位以上を修得し、必要な指導を受けたうえで、修士論文を提出し、修士論文の審査に合格すること。				

② 特定課題研究コース（院内教育リーダー養成課程）

区分	科目名	配当年次	単位数		授業形態
			必修	選択	
共通教育科目	生命倫理特論	1		1	講義
	健康管理特論	1	2		講義
	看護理論特論	1・2	2		講義
	看護倫理学特論	1・2	2		講義
	コンサルテーション論	1・2		2	講義
	フィジカルアセスメント特論	1・2		2	講義
	家族看護学特論	1		2	講義
	看護管理特論	1・2	2		講義
	データサイエンス	1		1	講義
専門教育科目	看護教育学特論※	1	2		講義
	院内教育実践 1 〈リーダーシップ論〉※	1	2		講義
	院内教育実践 2 〈教育プログラムの編成と研修の展開〉	1	2		講義・演習
	院内教育実践 3 〈実習フィールドマネジメント〉	1	2		講義・演習
	院内教育実践演習 1 〈院内教育プログラム開発と再編〉	1	2		演習
	院内教育実践演習 2 〈研修計画の立案と実施〉	1	2		演習
	院内教育実習 〈インターンシップ〉	2	2		実習
研究科目	看護研究方法Ⅰ	1	2		講義
	看護研究方法Ⅱ	1	2		講義
	特定課題研究	2	2		演習
修了要件単位数	必修28単位(共通教育科目4科目8単位、専門教育科目7科目14単位、研究科目3科目6単位)、及び選択2単位(共通教育科目2単位)以上、合計30単位以上を修得し、必要な指導を受けたうえで、特定の課題についての研究成果の審査に合格すること。				

※「看護教育学特論」「院内教育実践1〈リーダーシップ論〉」については、この科目だけを履修することができる科目等履修生として受講ができます。科目等履修生の詳細については長野駅東口キャンパス事務部にお問合せください。

③ 特定課題研究コース（保健師養成課程）

区分	科目名	配当年次	単位数		授業形態
			必修	選択	
共通教育科目	生命倫理特論	1		1	講義
	健康管理特論	1		2	講義
	看護理論特論	1・2	2		講義
	看護倫理学特論	1・2	2		講義
	コンサルテーション論	1・2		2	講義
	フィジカルアセスメント特論	1・2		2	講義
	家族看護学特論	1		2	講義
	看護管理特論	1・2		2	講義
	看護教育学特論	1・2		2	講義
	データサイエンス	1	1		講義
公衆衛生看護学科目	公衆衛生看護学原論	1	2		講義
	公衆衛生看護対象論	1	2		講義
	公衆衛生看護技術論	1	2		講義
	地域ケアシステム特論	1	2		講義
	公衆衛生看護活動展開論	1	2		講義
	公衆衛生看護活動展開論演習	1	2		演習
	健康危機管理論	1	2		講義
	学校保健・産業保健特論	1	2		講義
	ハイリスク事例支援論	1	2		講義
専門基礎科目	疫学特論	1	2		講義
	実践保健統計学	1	2		講義
	保健医療福祉行政特論	1	2		講義
	公共政策論	2	2		講義
臨地実習	公衆衛生看護学実習Ⅰ（基礎実習）	1	1		実習
	公衆衛生看護継続支援実習	1・2	1		実習
	公衆衛生看護学実習Ⅱ（市町村保健所実習）	1	2		実習
	公衆衛生看護学実習Ⅲ（産業・学校保健実習）	2	1		実習
専門教育科目	公衆衛生看護学特論	1	2		講義
	保健医療情報学	1	2		講義
	公衆衛生看護マネジメント特論	2	2		講義
	事業施策化演習	2	3		演習
	公衆衛生看護マネジメント実習	2	2		実習
	公衆衛生看護マネジメント演習	2	4		演習
研究科目	看護研究方法Ⅰ	1	2		講義
	看護研究方法Ⅱ	1	2		講義
	特定課題研究	2	2		演習
修了要件単位数	必修57単位（共通教育科目3科目5単位、公衆衛生看護学科目・専門基礎科目・臨地実習と全て必修31単位、専門教育科目6科目15単位、研究科目3科目6単位）、及び共通教育科目選択4単位以上、合計61単位以上を修得し、必要な指導を受けたうえで、特定の課題についての研究成果の審査に合格すること。				

◆ 指導教員一覧（※は特別研究指導教員）

コース		指導教員	指導できる研究領域・指導した研究テーマ
修士論文コース	発達・ヘルス支援看護学	教授 内山 明子 ※	- 看護系大学生の学習意欲と関連要因に関する研究 - 新人看護師の自己効力感、ストレスコーピングに関する研究 - 看護師教育に関する研究
		教授 北村 千章 ※	- 先天性疾患児(者)の就学・就労支援ネットワーク構築に関する研究 - 医療的ケアを必要とする子どもの学校看護師の支援体制構築モデル研究 22q11.2欠失症候群や難病のある人が地域生活を送るためのサポートシステム構築に関する研究
		教授 櫻井 清美 ※	- 認知症高齢者と家族のケアに関する研究 - 高齢者と家族のエンドオブライフケアに関する研究
		教授 山崎 章恵 ※	- 排泄機能に障害をもつ人の自己管理およびケアに関する研究 - 消化器疾患をもつ人の自己管理およびケアに関する研究 - 手術を受ける患者の入院前患者教育に関する研究
		准教授 石川 智恵 ※	- 助産師のキャリア形成に関する研究 - 助産師の継続教育に関する研究 - 育児支援、ペアレンティングに関する研究
		准教授 石原 千晶	- がん薬物療法の副作用に関する研究 - 治療期のがんを抱える対象やその家族への支援に関する研究
	包括ケア看護学	教授 佐々木 三和 ※	- 精神看護に関する領域・精神看護学教育に関する領域 - 精神障害をもつ人の家族の体験に関する研究
		教授 望月 経子 ※	研究領域：国際看護／国際保健／災害看護 - 災害看護教育のコンピテンシーの確立と教育の課題に関する研究 - 諸外国における看護政策と看護の発展に関する研究
		准教授 齋藤 正子 ※	災害看護に関する領域 - 災害と訪問看護に関する研究 - 病院や施設における災害看護の研究 - 地域・防災減災、地域で活動する看護職の研究
	看護基盤科学	教授 稲葉 景 ※	- 終末期の患者や家族のためのスピリチュアルケアやグリーフケアに関する研究 - ヨーロッパにおける出生前診断に関する研究
		教授 馬場 理 ※	感染症・化学療法・薬剤耐性病原体関連領域 - 抗菌薬や化学療法に関する社会の意識に関する研究 - 感染症やワクチンに対する理解の涵養に関する研究 - 薬剤耐性病原体抑制圧に向けた看護分野における貢献に関する研究
特定課題研究コース	養育院 成内 課 教育	教授 舟島 なをみ ※	- 看護基礎教育、看護卒後教育、看護継続教育における教授活動 - 学習活動の質向上と教育環境改善に向けた諸課題についての研究指導
	保健師養成課程	教授 安齋 由貴子 ※	研究領域：公衆衛生看護学 - 保健師活動に関する研究 - 地域で生活する住民の健康に関する研究 - 健康生活をめざした地域づくりに関する研究
		教授 高橋 宏子 ※	- 地域で生活する住民の健康に関する研究 - 難病保健活動及び地域支援ネットワーク構築に関する研究 - 地域で療養する方の多職種・多機関連携に関する研究
		助教 滝澤 伸憲	- 精神疾患・難病患者に対する地域支援とケアマネジメントに関する研究 - 災害時における保健師の検診・予防活動と体制整備に関する研究 - 検診受診率向上のための個別支援の効果に関する研究



SEISEN UNIVERSITY

清泉大学
清泉大学大学院

〒380-0921 長野県長野市大字栗田2277 〈長野駅東口キャンパス事務部〉

TEL. 026-219-1650 FAX. 026-223-3011

{E-mail} pilar@u-seisen.ac.jp {URL} <https://u-seisen.ac.jp>

2026.6.29発行

余 白

余 白

余 白